

ハイテクと農業の町



■大口町 ○ G U C H I

大口町は愛知県の北西部に位置する人口約2万人のまちです。木の葉の形をした町の中央を、主脈のように五条川が流れており、その兩岸に植えられた約1,900本の桜並木は、春になると見事な花を咲かせ、華麗にまちを彩ります。世界に誇る多くの優良企業が軒を並べる一方、緑豊かな田園風景が今も広がり、自然と産業が調和する豊かな町です。



現在、大口は3つの施策を中心に据えたまちづくりをしています。

1. サイバータウン構想

今やIT（情報技術）は私たちの日常生活とは切り離せない大切な生活のツールとなっています。そのIT環境を整備し、生活利便性の向上、ネットを通じた人と人とのコミュニケーションの場を作り出すのが「サイバータウン構想」です。

2. 全町農業公園構想

農業は生命の源となる「食」を生み出す大切な産業です。農業を未来型産業と位置づけ、「環境」「交流」「景観」「教育」「健康」という5つの新しい価値を生み出し、人が集い、笑顔が溢れ、子ども達に生命の尊さを教える大切な学習の場を作り出すのが大口町の「全町農業公園構想」です。



3. 参画と参加のまちづくり

自分の住んでいる町をよくするためには、そこに住む人々が中心となって、積極的にまちづくりに参加することが大事です。大口町では住民を中心に、行政や企業等がスクラムを組んでまちづくりを進めます。

これらを柱として、さらなる発展を目指し、自主・自立のまちづくりを展開しています。

大口町ホームページアドレス <http://www.town.oguchi.aichi.jp/>